

2022年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社ナガワ
 (証券コード 9663 東証プライム)
 代 表 者 名 代表取締役社長 高 橋 修
 問 合 せ 先 専務取締役管理本部長 新 村 亮
 T E L 03-5288-8666
 U R L <https://group.nagawa.co.jp/>

中期経営計画の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年12月6日に公表した中期経営計画「Sustainable Nagawa Action」を修正することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想数値および2024年3月期連結計画値の修正

	2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期
	2022年5月13日 発表業績予想	2022年10月24日 発表業績予想	2021年12月6日 発表計画	2022年11月14日 発表計画	計画
売上高(百万円)	35,000	31,500	40,000	35,000	38,000
営業利益(百万円)	5,200	4,650	6,000	5,200	5,500
経常利益(百万円)	5,400	4,850	6,200	5,400	5,700
当期純利益(百万円)	3,700	3,300	4,000	3,700	4,000
1株当たり 当期純利益(円 銭)	235.33	209.89	254.41	235.33	254.41

2. 修正の理由

2022年10月24日発表の2023年3月期通期連結業績予想につきましては、前期末の緊急事態宣言等の終了に伴い需要の回復がみられたものの、ウクライナショックや急激な円安等による、原材料の高騰ならびに景気の先行き不透明感から民間設備投資の落ち込みを招き、売上高において前回予想を下回る見込みとなりました。営業利益、経常利益ならびに当期純利益につきましても上記の要因から、5月13日発表の予想を下回る見込みとなりました。

2023年3月期通期連結業績予想の修正により、2024年3月期の数値目標の修正および2025年3月期の数値目標を公表します。

※ 上記の予想および計画は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものでありますが、今後当社グループの業績に大きな影響を及ぼす事象があった場合、実際の業績は予想および計画数値と異なる可能性があります。

以 上



2023 ➡➡ 2025

ナガワグループ中期経営計画

Sustainable Nagawa Action

2022年11月14日
株式会社ナガワ

将来情報に関するご注意

本資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また本資料には、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

ナガワグループ中期経営計画

もくじ

1.現状認識と経営計画の考え方

2.基本方針

3.定量計画

4.セグメント戦略

ナガワグループ中期経営計画

現状認識と経営計画の考え方

ナガワグループを取り巻く外部環境と課題認識

外部環境

新型コロナウイルス感染症の蔓延による経済活動への影響

SDGS・ESGに対する意識の高まり

世界情勢における不確実性の高まり

デジタル化の急加速

課題認識

現状を好機ととらえた施策

マーケットイン志向による顧客ニーズに対応したビジネスモデルの変革

災害対応型企業の確立

ナガワグループ経営計画の考え方

2016年に創業50年を迎え、次の50年へ歩み始めております。

創業100年を見据えて「進むべき将来像」を明確に描き、その実現のためのスタートの3年間として実施する業績と施策を、

「**中期経営計画 – Sustainable Nagawa Action –**」として策定しました。



ナガワグループ中期経営計画

基本方針

Sustainable Nagawa Action – 6つの基本方針 + α



5R事業の深化



軽量鉄骨建築の拡大による
新しい投資スタイルの確立



生産体制の自動化・ロボット化



東南アジア（タイ国）市場の展開強化



就学補助による「プロ集団」の育成



M&Aによるコアビジネスの拡大

デジタル（AI・IoT）活用による
さらなる価値の創造

マーケットインの追求

Sustainable Nagawa Action- – ESG

ナガワグループではかねてより「誠実な経営を通してお客様と地域社会から信頼される企業創造」を目指すことを企業理念として掲げています。これは昨今求められている「持続可能な開発目標（SDGs）」の考え方とも合致しており、ナガワグループの中長期的な成長を図るとともに、社会の一員として持続可能な社会の実現を目指します。

E

-環境-
Environment

コア事業の普及拡大による脱炭素

5R事業の深化と継続推進

S

-社会-
Social

災害時の応急仮設住宅供給

奨学事業・研究室助成事業の推進

G

-ガバナンス-
Governance

社外役員比率50%維持

指名報酬委員会設置による経営の透明性確保

Sustainable Nagawa Action- –SDGs

ナガワグループは、国際社会の共通目標として掲げられた「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals:SDGs）」の達成に、事業を通じて貢献していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



既存事業の拡大

5Rを推進し、当社事業を広く普及させる



対処すべき課題

海外展開を加速させ、投資を拡大していく



サステナビリティに関する具体的な取り組みについては
当社HPをご覧ください



ナガワグループ中期経営計画

定量計画

Sustainable Nagawa Action – 定量計画

経営計画 < 2025年度 >

売上高 380 億円

営業利益 55 億円

営業利益率 15 %

経常利益 57 億円

当期純利益 40 億円

レンタル保有 115,000 棟

ROIC 8.0 %

投資計画 < 2023-2025年度 >

設備投資 130 億円

研究開発費 50 億円

※成長・機能投資含む

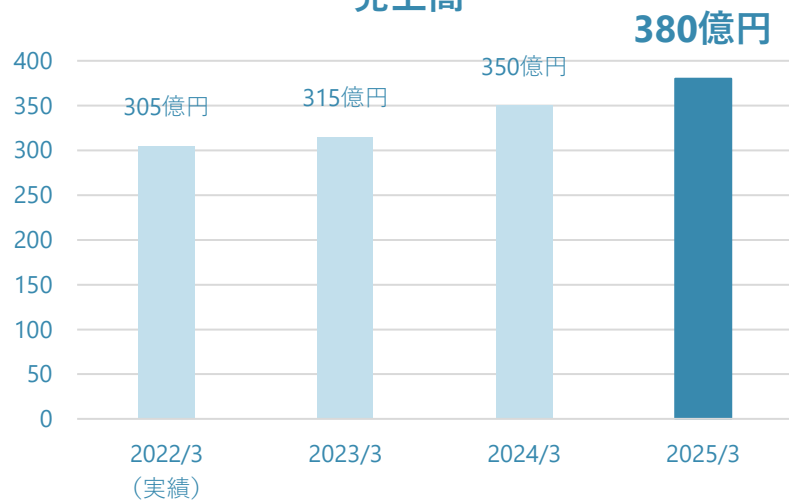
財務指標

自己資本 600 億円

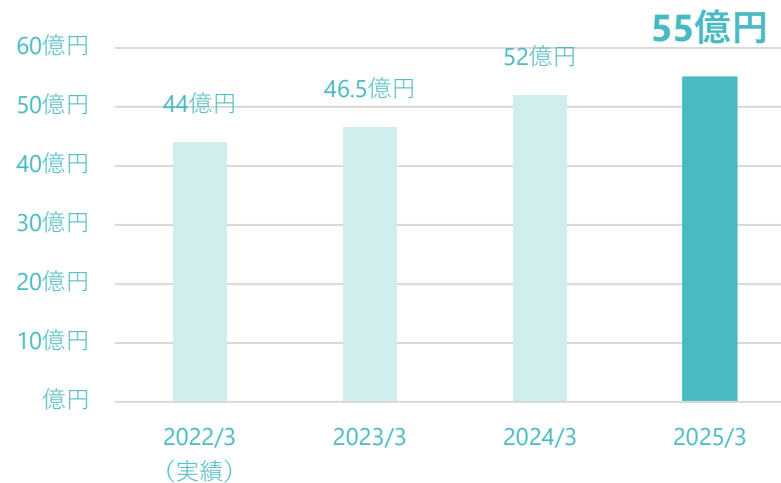
総還元性向 30 %

Sustainable Nagawa Action – 年度別定量計画[PL]

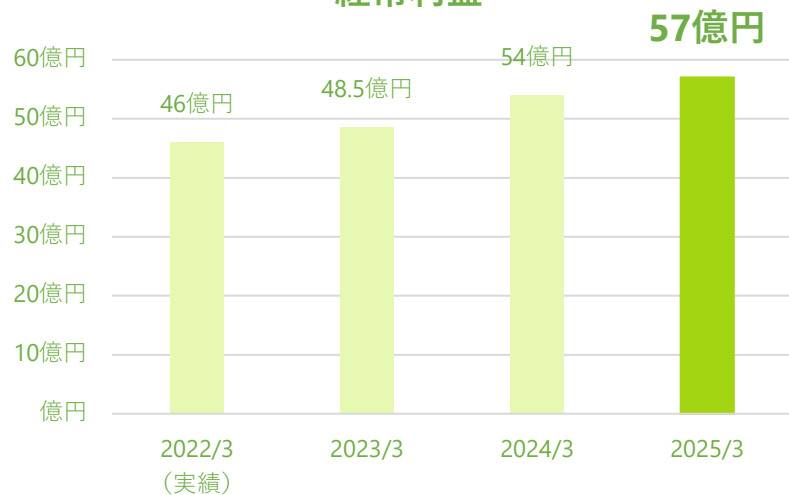
売上高



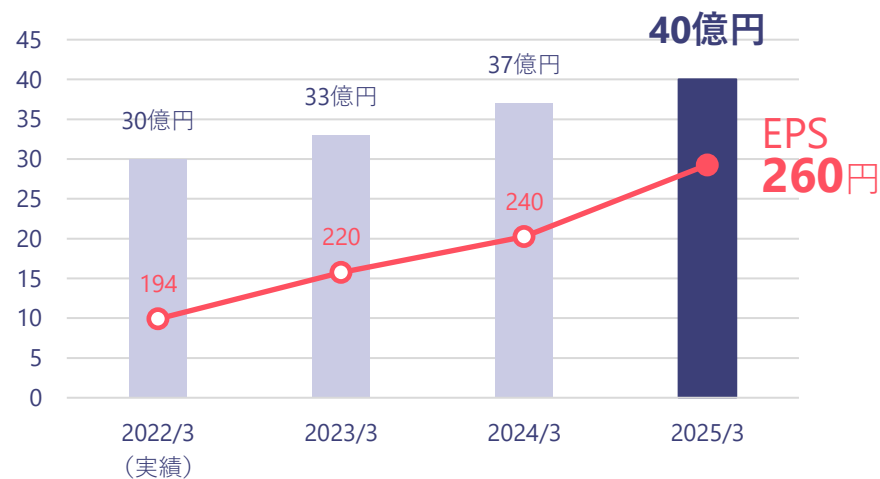
営業利益



経常利益

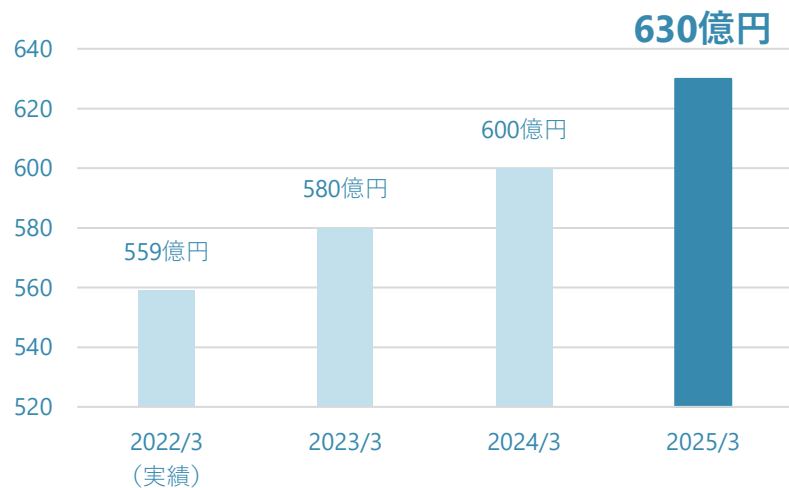


当期純利益

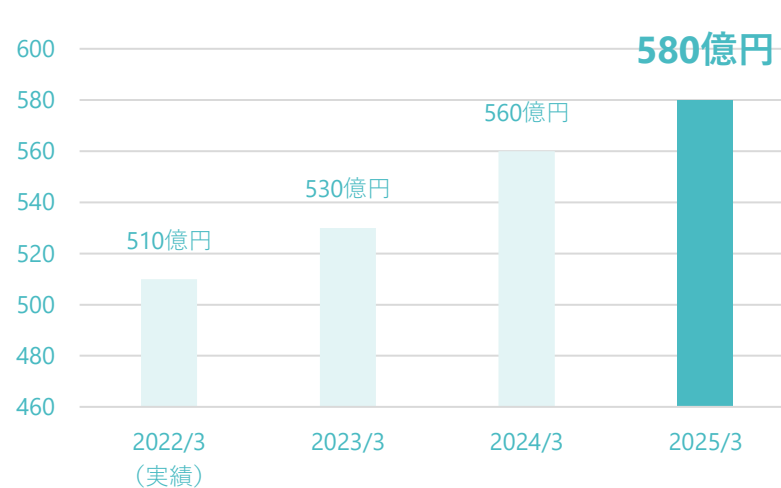


Sustainable Nagawa Action – 年度別定量計画[BS]

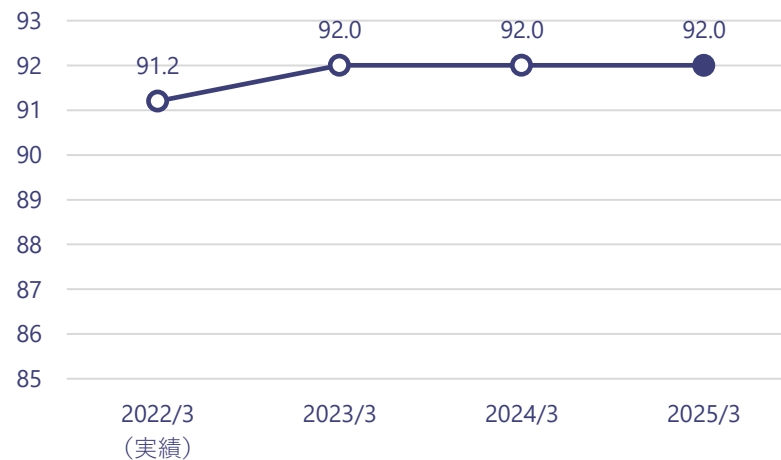
総資産



純資産



自己資本比率



2023  2025
Sustainable Nagawa Action

ナガワグループ中期経営計画

セグメント戦略

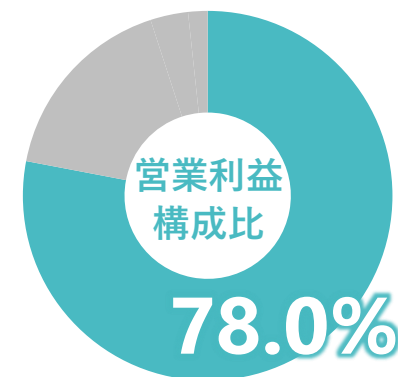
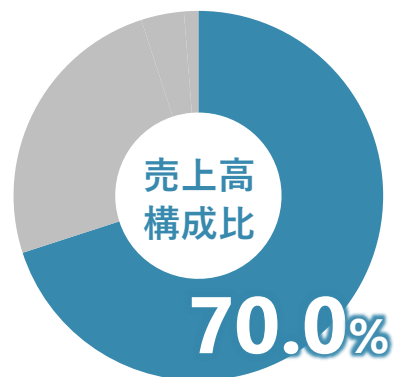
ユニットハウス事業

経営計画<2025年度>

売上高 280 億円

営業利益 46 億円

レンタル保有 115,000 棟



5R事業の深化（循環型ビジネスの拡大）

CO2排出量の削減

生産体制の自動化

結城工場の生産ライン自動化により
さらなる安定供給体制を確立

展示場出店の加速

全国70店舗から200店舗体制へ

災害対応能力の強化

地震被害・豪雨被害等での社会貢献機能強化
各自治体との連携強化

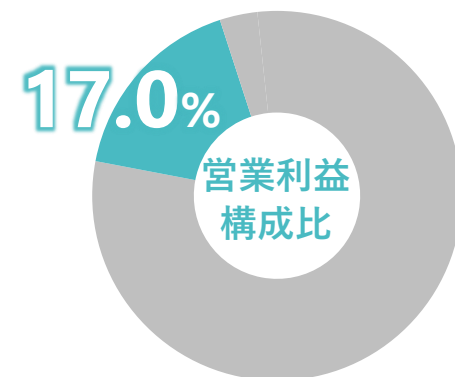
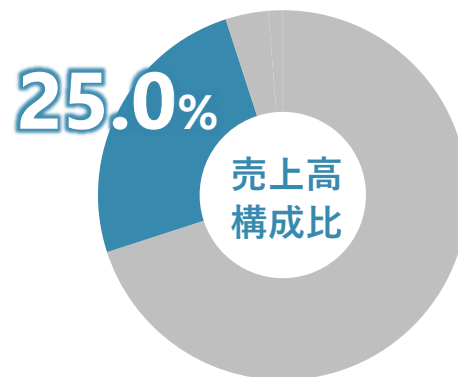
モジュール・システム建築事業

経営計画<2025年度>

売上高 85 億円

営業利益 8 億円

年間受注額 90 億円



軽量鉄骨建築の普及・拡大

企業の投資スタイルを提案
(短納期・低コスト・短償却)



VR・3Dによる積算作図システムの導入

省力化と顧客優位性の確保



効率化とコスト削減のための「協業」

各地区の建設会社との施工協力体制の確立



M&A促進によるシナジーの創出

「1+1」以上の価値を創出

建設機械レンタル事業

建設機械レンタル事業

経営計画<2025年度>

売上高 15 億円

営業利益 1 億円



北海道南部の市場占有率維持

マーケットインによる機会損失回避



1台ごとの機種採算性の徹底分析

設備投資の費用対効果と成果の創出



技術者育成のための就学補助

資格取得報奨金と就学補助金の強化

海外事業

経営計画<2025年度>

売上高 5 億円

営業利益 1 億円



コロナ後の反動需要の取り込み

潜在需要 + 反動需要による拡大



事業早期黒字化と事業体制の確保

事業収益性の改善による
海外単独での事業化確立



海外企業M&Aによる規模拡大

地盤確立による周辺国への展開の検討



将来情報に関するご注意

本資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また本資料には、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。



決算短信や、その他の資料は弊社HPにてご確認ください。

株式会社ナガワ | IRライブラリー

<https://group.nagawa.co.jp/ir/library.html>